

中央高等学院「夏休み職業紹介」Zoom開催 報告書

vol.8
2025.8

開催日 2025年 8月 5日(火)

2025年8月5日(火)に教育機関等イベントとして、中央高等学院とその提携校において「夏休み職業紹介(医療関連の仕事)」がZoomで開催されました。

高校1～3年生の生徒さん(午前26名、午後24名)が参加しました。生徒さんは自宅からZoomで視聴しました。

当イベントの目的は、生徒が多様な職業があることを知るキャリア教育の一環として、医療の現場ではいろいろなメディカルスタッフ(医療専門職)が患者さんにかかわり、最適・最善なケアの提供をしていることを学び、自分の進路を考えるきっかけにすることです。

チーム医療推進協議会が事務局(窓口)となり、日本義肢装具士協会を含め8つの医療専門職の団体に声が掛けられイベントが実現しました。

プログラムは午前と午後の部に分けられ、各職種毎に20分の発表時間が割り当てられていました。当協会は午前の部で発表し、発表後は中央高等学院の白石氏と質疑応答を行いました。

参加した医療専門職は以下の通りです。

日本公認心理士協会、日本診療情報管理士会、日本医療ソーシャルワーカー協会、臨床衛生検査技師会、日本言語聴覚士協会、日本臨床工学技士会、日本視能訓練士会、日本義肢装具士協会

各職種の説明は20分行い、8つの医療専門職の話を一度に聞いたことは生徒さんにとって有意義な時間だったのではないのでしょうか。

以下にイベントの概要を説明します。

各医療専門職の説明

8つの医療専門職の団体から、写真や動画を用いて、わかりやすく仕事内容が紹介されました。

- ①仕事の内容
- ②どのようにその職種を知ったのか
- ③どうしてその職種を選んだのか
- ④どうしたらその職種の資格が取れるのか
- ⑤その仕事の魅力

義肢装具士は前半4番目の発表でした。義肢と装具の説明、仕事内容の説明、そしてどうして義肢装具士を選んだかの話をし、最後は義肢装具士の魅力を伝えました。日常生活で使用する義足とスポーツ用義足の違いについても紹介し、多くの生徒に興味を持ってもらえました。

義 肢 | Prosthesis

失った手足の形態または機能を代償する人工の手足

義
肢

■ある関係を本質として持たないものが、その関係を結ぶこと。かり。実物の代用。

義父・義母・義姉・義兄弟・義歯・不義・名義人

■からだのわかれ。手足。

肢体・肢幹・肢骨・四肢・上肢・下肢・前肢・後肢

常用義足とスポーツ用義足の違い



< Zoomの様子 >

イベントを終えて...

中央高等学院の高校生1～3年生を対象に、Zoomにて医療関連の職業紹介として義肢装具士の紹介を行いました。事前に指定された発表内容に加え、義肢装具士の仕事について具体的に伝えられたと思います。

今回も、日常生活に用いる義手・義足に加えて、スポーツ用義足についても説明を行い、多くの生徒に興味を持ってもらえたのではないかと思います。

質疑応答では、女性の義肢装具士の人数について質問がありました。全国の義肢装具士養成校の概況から、男女比では概ね6:4もしくは7:3で男性の方が多いものの、近年では義肢装具士を目指す女性が増えているように見受けられると回答しました。

今回は、文字情報と静止画のみで説明を行いました。動画も交えることでより理解を促すことができるのではないかと感じました。

担当幹事：芥川 雅也

アンケート(生徒の感想 一部抜粋)

【2年生】

義肢装具士の人口が34万人中6000人の比率を聞いて、この手の人口少ないところは結構男性が多いのかなと思っていましたが専門学校の話を通して、半々だったり場合によっては女性比の方が多かったりなど自身が思っているよりも男女比の偏りが少ないことに驚きました。講師の皆様、授業を開いてくださりありがとうございました

【3年生】

もともと臨床検査技師の仕事に興味がありましたが、そのほかの様々な職業のことも詳しく知ることが出来てとても良かった。義肢装具士など普段はあまり接点がない仕事にもふれることができて考えの幅が広がった。それぞれの仕事にそれぞれのやりがいがあって自分に合う職業を慎重に考えていきたいと感じた。ありがとうございました。

【2年生】

医療関係のお仕事のお話は昔から興味がありました。実際に気になっていたものの、どのような職業なのか、どうすればなれるのかということまでは知りませんでした。今回分かりやすい資料と先生方の説明のお陰で、細かいところまでよく理解することができました。幾つか気になる職業も見つけられたので教えていただいたことを参考に色々自分なりに調べたいと思います。

貴重なお時間をいただきありがとうございました。是非また機会がありましたら、お話を聞かせてください。

【3年生】

本日はありがとうございました。医療関係のお仕事の多さに驚きました。そして、さまざまな形で患者さんをサポートしていることが分かりました。医療の分野のことを学べてとても良かったです。病気を持っている人に寄り添える大切な仕事だと思いました。